



師岡 伸公 町長

あけましておめでとうございます。町民皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より町政に対しましてご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、町制施行70周年という節目の年であり、

## 年頭の挨拶



澤本 幹男 議長

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

私、澤本は、昨年11月に町議会の承認を得て議長に

10月には日本鍾乳洞サミットが奥多摩町で開催され、また、奥多摩ふれあいまつりでは、俳優 寺島進氏の観光大使就任式や演歌の大御所である細川たかし氏の昭和歌謡ショーなどの記念事業を開催したところ、町内外から多くの皆様にご参加いただき、大きな賑わいを見せました。あらためて関係者をはじめ多くの皆様に感謝申し上げます。

さて、本年は、町の指針である「第6期長期総合計画」の2年目となりますが、

就任いたしました。責任の重さを真摯に受け止め、円滑かつ活力ある議会運営に全力で取り組んでまいります。

本町議会では、「開かれた議会」の実現に向け、広報や情報発信の充実に取り組んでおります。昨年からは一般質問の映像配信を始め、議会だよりを読みやすくし、これからも町民の皆様に議会活動を身近に感じていただけるよう、丁寧な議論と広報活動に力を注いでまいります。

この計画では、「自然の中でわたしがくらしつながら挑戦できるおくたま」をまちの将来像とし、「活性化」「持続化」「効率化」を、町の未来をつくる3つのコンセプトとして位置付けており、奥多摩らしさを活かしながら、「一人ひとりを大切に、想いをもつてまちづくりを進めてまいります。町では、引き続きこれまでの計画で得られた様々な成果と経験を継承するとともに、これからのまちの発展に資するべく地域

さて、昨年を振り返りますと、全国的に台風や豪雨による災害が多発した一年でした。町では大きな被害はありませんでしたが、防災意識の継続的な向上が不可欠であることを改めて痛感したところであります。

また、少子高齢化や人口減少が進行する中、地域の活力を維持し、誰もが安心して暮らし続けられるまちづくりが重要な課題となっています。物価高騰の影響が長引く中、生活を支える施策の推進も求められてお

の課題に向き合い、柔軟かつ効果的な施策を展開してまいります。

次に、役場新庁舎建設に向けては、昨年8月に入札を実施しましたが、予定価格の範囲内に収まらず契約には至りませんでした。町民皆様並びに関係者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしておりますが、近年の多様化する自然災害から地域住民の安心・安全を確保するための重要な「防災拠点」として、「みんなできつくり、次世代につな

ります。

新庁舎建設につきまして、現在は建設に向けた準備が進められております。安全で使いやすく、災害にも強い庁舎となるよう、議会といたしましても丁寧な議論を重ね、事業が着実に進むようしっかりと役割を果たしてまいります。

私たち議員一人ひとりが、町民の皆様から負託を受けた立場であることを常に念頭に置き、子どもから高齢者まで皆様が未来に希望を抱ける奥多摩町を目指

がる庁舎」として本事業を進めてまいりますので、引き続き、ご理解並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町を取り巻く状況は厳しいですが、本年も町政運営に尽力してまいりますので、町民皆様のさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって健康で幸多き一年となりますようご祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

し、行政との連携のもと課題解決に取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が町民の皆様にとりまして、健やかで実り多き一年となりますこと、そして奥多摩町が一層元気で魅力あるまちとして発展していくことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。